





「がんばるぞ!!」
宍粟市立波賀小学校 六年 古野 樹奈
(こどもの詩と絵 第38集より)

岡島日教組中央執行委員長のあいさつでは、教育復興支援にむけ全国連帯でとりくみ、子ども・教職員の早期救済に必要な支援行動にとりくんでいくと話があった。また、中央での情報隠ぺいや公文書改ざんなど、民主主義の根幹にかかわる問題についてふれ、教職員の働き方改革のとりくみなど、これからの教育諸課題の解決・改善をすすめていくためにも来年度の参議院議員選挙にむけ、組織の総力をあげたとりくみへの心合わせをしていくことを結びとした。



岡島真砂樹
日教組中央執行委員長

当面のとりくみについての質疑・討論の場では、全国の各組より、様々な視点からの意見が出され、とりくみへの意識合わせとなった。兵教組からは、兵庫教育文化研究所事務局長の大塚昭宏さんが討論に参加した(左記に討議内容抜粋掲載)。参加者の感想からは、兵庫県全体で課題協議されているものあれば、それぞれの地域による特別の課題など、教育課題が多岐にわたるものだと感じた。「全国で思いを同じくしてともにたたかっている仲間がいることを感じる事ができたことは、自分にとつての新たな学びとなった。また、会場の様子や発言の内容から、兵教組のとりくみの力強さを改めて感じることができた機会となった」などがあった。

7月23日に日教組第161回中央委員会が日本教育会館で開催された。委員会冒頭、大阪北部地震・西日本豪雨災害で被害にあわれた方々への黙祷がおこなわれた。

日教組第161回中央委員会

「人権の視点を大切にしたい道徳教育へ」

兵庫教育文化研究所 事務局長 大塚昭宏



道徳にとりくむか

「特別の教科 道徳」が導入され、小学校現場からは、「検定教科書ができたのだから、すべて教科書通りにすすめるように管理職にもとめられる」「評価の方法に悩んでいる」といった声が聞こえている。

兵庫では、研究所に「特別の教科 道徳」プロジェクト会議を立ち上げ、教科「道徳」にどのようにとりくむかについて議論をおこなう、組合員へむけたリーフレットを作成した。

学習指導要領にある、「教科書はあくまでも主たる教材」ということが、道徳に大切だとされている。このように状況において、私たちは「教育課程の編成権は各学校にある」ということの意味を問い直し、子どもを主体とした授業づくり、多様な意見が尊重される学級づくりにとりくむ必要がある。

私たちはこれまで大切にしてきた、「差別的現実から学ぶ」という人権の視点に立ち返り、子どもや地域の姿から考える「人権の視点を大切にしたい」道徳にとりくむ必要があると考えている。

職場環境改善へ 全国から約3千人が集結!!



公務員連絡会は、26日、全国から3千人の仲間を結集し、人勤期中央行動を実施した。兵教組からは25名の組合員が参加した。

日比谷大音楽堂で中央集会を開催したほか、霞ヶ関を一周するデモ行進と人事院前での交渉支援行動をおこなった。その後、音楽堂に再結集し、人事院局長は、①長時間労働の是正について、働き方改革関

い、要求実現を求めて最後までたたかい抜く決意を固めた。この中央行動を背景として行われた書記長クラス交渉委員との交渉で職員福祉局長は、①長時間労働の是正について、働き方改革関



連法の成立をふまえ、超勤時間の上限を人事院規則で定める。②パワハラ防止については、検討会を設けるなどして公務における対策を検討していきたい。③非常勤職員の休暇について、結婚休暇を設けるなど、慶弔に係る休暇について所要の措置を講じていきたい、などと回答した。

また、給与局長は、①勤告は例年とおおむね同様の日程。②官民較差・一時金は現在集計中であるが、民間の状況について各種調査結果を見ると定昇分を含む賃上げ率は昨年を上回る結果となっている。一時金は、各種調査結果では前年より増加しているものと見受けられる。③諸手当については、民間の状況、公務の実態等をふまえ、必要となる検討を行っていく、

政治の場で
現場の声を届けよう

学習指導要領改訂の流れは、06年の教育基本法「改正」に行きつく。

「子どもの権利条約」を生かした子ども中心の教育をとりもどすため、来年度の第25回参議院議員選挙において、みずおか俊一さんを再び国会の場へ送る必要がある。みずおかさんは、参議院議員時代に高校授業料無償化法案の成立に中心となつて尽力し、本場にしんごい立場にある子どもたちのための政策を訴え、実現してきた。みずおかさんの出身単組でもある私たち兵庫県教組は、まずは基礎となる組織の拡大・強化にむけてとりくみ、その輪を全国へと広げていきたいと考えている。

兵政連(議員団)一同



おなか利治
(明石市議員)



みずおか俊一
(前参議院議員)



川上八郎
(伊丹市議員)



岩下あきら
(西宮市議員)



さきもと祐治
(前神戸市議員)
須磨区



矢野浩慈
(幹事:
神戸市東灘区)



古田ひろあき
(三木市議員)



ひわだ充
(三田市議員)



つだ加代子
(川西市議員)



北野さと子
(宝塚市議員)



おくの尚美
(幹事: 西宮市)



土井たくみ
(南あわじ市議員)



三木浩一
(たつの市議員)



竹内きよ子
(幹事: 明石市)

残暑お見舞い申し上げます。

ファミリーパズル

まちがい探し

パズル制作: ひろ みよこ

右と左の絵をよく見くらべると、違っているところが10ヶ所あります

どちらかの絵に10ヶ所に赤丸を入れ、切り取ってはがきに貼って送ってください。
※印刷していただいたものを張り付けていただいても構いません。
お名前、年齢、組合名、住所(郵便番号も)を明記の上、ご応募ください。
また、本紙の感想などもお寄せください。抽選で20人の方に粗品を差し上げます。

締め切り: 10月12日(消印有効)

あて先: 〒650-0004

神戸市中央区中山手通4-10-8ラッセホール4F「教育ひょうご編集部」

